

2019-1

一次試験

筆記解答・解説 p.42～54

一次試験

リスニング解答・解説 p.54～71

二次試験

面接解答・解説 p.72～76

解答一覧

一次試験・筆記

1	(1)	1	(8)	4	(15)	4
	(2)	2	(9)	1	(16)	4
	(3)	3	(10)	2	(17)	4
	(4)	2	(11)	3	(18)	4
	(5)	1	(12)	1	(19)	2
	(6)	3	(13)	3	(20)	1
	(7)	2	(14)	1		

2 A	(21)	4	2 B	(24)	1
	(22)	3		(25)	3
	(23)	4		(26)	1

3 A	(27)	4	3 B	(30)	3
	(28)	2		(31)	1
	(29)	4		(32)	2
				(33)	1

3 C	(34)	3	(36)	1	(38)	1
	(35)	2	(37)	3		

4 解答例は本文参照

一次試験・リスニング

第1部	No. 1	3	No. 6	4	No.11	3
	No. 2	2	No. 7	3	No.12	2
	No. 3	2	No. 8	1	No.13	3
	No. 4	2	No. 9	1	No.14	4
	No. 5	1	No.10	4	No.15	4

第2部	No.16	3	No.21	3	No.26	4
	No.17	1	No.22	1	No.27	1
	No.18	4	No.23	3	No.28	4
	No.19	1	No.24	3	No.29	2
	No.20	2	No.25	1	No.30	1

- (1) — 解答 1
 訳 ブレンダは息子が友だちとバスケットボールをするので公園へ行かせた。**その間に**彼女は家族のために夕食の準備をした。息子が帰宅したとき、彼らは一緒に夕食を食べた。
 解説 「息子を公園へ行かせた」という内容と「夕食の準備をした」という内容から、meanwhile「その間に」を選ぶと前後がうまくつながる。overall「全体としては」、certainly「確かに」、similarly「同様に」
- (2) — 解答 2
 訳 ホルト教授は彼の学生が第1次世界大戦に関して**無知**であることに驚いた。彼らはほとんど何も知らなかったので、彼はその話題についてもっと時間をかけることにした。
 解説 第2文の they knew so little から、彼らが第1次世界大戦に関してほとんどignorance「無知」であることがわかる。journey「旅行」、opposite「反対」、currency「通貨」
- (3) — 解答 3
 訳 そのセールスマンは、彼の重要な取引先を訪問する**頻度**を増やすことにした。かつては月に一度、重要な取引先を訪問するだけだったが、今は毎週行くようにしている。
 解説 第2文の内容から、彼が重要な取引先を訪問する frequency「頻度」を増やしたことがわかる。pronunciation「発音」、invention「発明」、rehearsal「リハーサル」
- (4) — 解答 2
 訳 ジョアンナが発表で使いたかった写真はあまりに小さ過ぎた。聴衆に見えるよう、彼女はそれを**拡大する**ことにした。
 解説 第1文の「使いたい写真が小さ過ぎた」という内容から、enlarge「～を拡大する」を選ぶ。reverse「～を逆にする」、consume「～を消費する」、witness「～を目撃する」
- (5) — 解答 1
 訳 アンディーの家は彼のオフィスから遠い。毎朝、彼が**通勤する**のに1時間以上かかる。
 解説 第1文で家とオフィスの距離が話題になっていることから、commute「通勤する」が適切。commute to workで「通勤する」。appeal「懇願する」、behave「振る舞う」、qualify「資格を持つ」
- (6) — 解答 3
 訳 A: エバンス先生、歴史のレポートはどれくらいの長さでなければなり

ませんか。

B:少なくとも5ページですが、長くし過ぎないように。最大で10ページです。

解説 空所の前の文の「少なくとも5ページ」と but don't make it too long から、次にくる語は maximum「最大」と予想できる。market「市場」、incident「出来事」、instrument「道具」

(7) — 解答 2

訳 そのサッカーのコーチは試合中にカッとなり、審判団に向かって怒鳴り始めた。審判団は彼に、もし彼が声を小さくしなければ退場しなければならないと言った。

解説 第1文前半に lost his temper「カッとなった」とあるので、その状況から、yell (at)「～に向かって怒鳴る」が適切。grasp (at)「～をつかもうとする」、sneeze「くしゃみをする」、wipe「～を拭く」

(8) — 解答 4

訳 政府は、ガソリンを大量に使用する車に対して新しい税金を課す計画を立てている。政府は人々に、燃料消費が少ない車を買うことを奨励したいと思っている。

解説 空所後の a new tax「新しい税金」につながる動詞は impose「～を課す」しかない。impose a tax で「税金を課す」。twist「～をねじる」、civilize「～を文明化する」、murder「～を殺す」

(9) — 解答 1

訳 A: ポーラが君の家に引っ越したと聞いたよ。本当?

B: ええ、でも一時的なものにすぎないの。彼女の新しいアパートは数週間後に入居可能になるわ。

解説 空所後の文で、ポーラの新しいアパートの準備が数週間で整うと述べられていることから、彼女がいるのは temporary「一時的な」ことがわかる。brilliant「優れた」、entire「全体の」、portable「携帯用の」

(10) — 解答 2

訳 新しい医療法が何日も議会で議論されたが、結局、政治家たちは合意に達することができなかった。

解説 law「法律」、debate「～を議論する」、politician「政治家」といった単語から、空所に入る語は parliament「議会」だと判断できる。orchestra「管弦楽団」、foundation「創立」、nursery「託児所」

(11) — 解答 3

訳 カラがペット犬のマックスを犬のコンテストに最初に出場させたとき、彼が優勝するとは思っていなかった。マックスが1位になったとき、彼女は驚いた。

解説 優勝するとは思っていなかったので驚いたという状況から、(come in

first) place 「1 位になる」という熟語が適切。

(12) — 解答 1

訳 A: この写真集ではとても良い仕事をしたね。全ての写真を選ぶのにと
てもたくさんの時間がかかったに違いないね。

B: ええ, そうよ。2 週間にわたって毎晩, その仕事に取り組んだの。

解説 B は 2 週間毎晩その仕事をしたと言っているので, 非常の多くの時間がかかったことがわかる。従って, (a great) deal (of) 「大量の, 膨大な量の」が正解となる。

(13) — 解答 3

訳 スマート・ソリューションズはコンピューターのソフトウェアを開発する会社である。どんなビジネスもスピードアップすることができるソフトウェアを開発したので, 同社は世界中で人気になりつつある。

解説 空所後の speeding up any business は, このソフトウェアの能力を説明しているので, capable of 「～することができる, ～する能力がある」が正解となる。bitter about 「～について苦々しく思っている」, sorry for 「～をすまないと思う」, free from 「～を免れている」

(14) — 解答 1

訳 A: トム, 新しい部長とはもう顔見知りになった?

B: まだなんだ, サラ。彼女についての良い評判は聞いているけれど, まだ会う機会がないんだ。

解説 B の応答から, A は「部長ともう話をしてお互いに知り合いになったかどうか」を尋ねていると判断できる。(become) acquainted (with) 「～と顔見知りになる」

(15) — 解答 4

訳 サイモンは休暇中に, 食べ過ぎで具合が悪くなった。けれど, 数時間安静にしていると, 彼の体調は良くなった。

解説 空所後の第 2 文で彼の体調が良くなったという記述があるので, その前の文の空所には (become sick) from 「～で具合が悪くなる」が入ると判断できる。

(16) — 解答 4

訳 A: カーター, 新しいプロジェクトに関する私の説明はわかりやすかった?

B: はい, わかりやすかったです。私が抱いていた疑問に全て答えてくれました。

解説 B の「全ての疑問に答えてくれた」という発言から, A の説明は make sense 「わかりやすい」ものであったことがわかる。stand still 「じっと立っている」, take care 「気をつける」, pay attention 「注意を払う」

(17)―解答 4

【訳】 熱心に全ての仕事に取り組んだ後、スティーブンは、自分が昇給を得る資格があると感じた。彼の上司が給料は同じままだと言ったとき、彼は失望した。

【解説】 空所後の第2文の反応から、スティーブンは昇給を得ることを期待していたことがわかるので、(be) entitled to 「～を得る資格がある」が答えとなる。be related to 「～に関係している」、be stuck in 「～に巻き込まれる」、be absorbed in 「～に夢中になっている」

(18)―解答 4

【訳】 P-テック社が設計したスマートフォンに問題が見つかった後、同社はレシートを持っている人だけに返金をすることにした。レシートを持っていない人々は不満であった。

【解説】 空所の前文では、レシートを持っている人々について言及しているので、空所の文では、did not have や unhappy から、レシートを持っていない人々について説明していると考えられる。those who 「～する人々」

(19)―解答 2

【訳】 A: 私が夜遅く帰宅すると、父はいつも怒るの。
B: あのさ、君に子どもがいるとしたらどう思う? 彼はただ君のことが心配なんだよ。

【解説】 仮定法過去を用いた表現。空所後では would を使って how would you feel? と尋ねているので、この前には前提条件を表す Suppose that 「もし～だとしたら」が入ると考えられる。

(20)―解答 1

【訳】 去年、ルーシーは定期的に走り始めた。今や、彼女はかつてかかっていた半分の時間で5キロを走ることができる。

【解説】 ルーシーは定期的に走り始めたことにより、走るスピードが速くなったと考えられるので、in half the time 「半分の時間で」が適切。

一次試験・筆記

2

問題編 p.48~51

A 全文訳 琥珀の神秘

琥珀は美しく輝く黄色い石で、古代より宝飾品を作るために使われてきた。それは、樹木からとれる樹脂と呼ばれる物質でできており、何百万年以上もかけて硬くなったものである。19世紀に、人々は琥珀を詳しく調べ始めた。そうしているときに、琥珀はしばしば化石を含んでいることを人々は発見した—化石とは古代の植物や動物の遺骸である。しかし、硬くて、たいていは岩の中から見つかる通常の化石と違い、琥珀は柔らかい物質も保存することができる。

何百万年も前、木の葉、昆虫、小動物などは、時に樹脂の中に閉じ込められることがあった。樹脂が硬くなった後、内側に閉じ込められたものは、化石としてそのままの状態で保存されたのであろう。これらの物体を調査することにより、科学者たちは、今は絶滅した昆虫や、カエル、トカゲなどの血液やDNAを詳しく調べることができる。さらに、羽毛や体毛といった細かい部分が、琥珀の中の化石には保存されている。これは、実際の動物の色や形が化石の中で観察できるということを意味している。

2015年に、中国人科学者リダ・シンは、琥珀の中に9,900万年前の小さな恐竜の尾を見つけた。骨格のような細部が完璧な状態で保存されていた。これに加えて、シンは、その尾に羽毛がついていることに気づいた。この動物には尾の先端に暗褐色の羽があり、その下にはより軽い羽毛があった。これらの形と大きさから、この恐竜は飛べなかったとシンは考えている。そうではなく、その羽は、保温と装飾のためであった。古代の生物についてのこうした情報が見つかったのはこれが初めてであり、このことは琥珀がいかに重要なものであるかを証明している。

(21) — 解答 4

解説 空所後の文で、人々は「そうしているときに」琥珀が化石を含んでいることを発見したと述べられている。空所には、発見するためにすることが入ると予測できるので、study amber closely「琥珀を詳細に調べる」が入る。

(22) — 解答 3

解説 空所を含む文は、前の文の内容に、琥珀に関する新しい情報をさらに付け足している。従って、Moreover「さらに」を入れると、前後の文がスムーズにつながる。

(23) — 解答 4

解説 空所の次の文はInstead「そうではなく」で始まり、その羽が保温と装飾用だったと述べている。「羽は普通は飛ぶためのものだが、そうではなく…」という流れになるのでcould not fly「飛ぶことができなかった」が適切。

B 全文訳 スラムを変える

「スラム」とは、電気や水道水といった基本的なサービスがしばしば欠如している、質の悪い住宅が集まる街の一面を意味する言葉である。発展途上国では、スラムは多くの貧しい人々が仕事を求めて都市に移動してくる時に形成される。国連によれば、世界の人々のおよそ7人に1人がスラムに住んでいる。市の職員はたいてい、スラムはやっかいな問題だと考えており、その解決策はこれまでずっとスラムを撤去することであった。今、国連は異なる取り組みをするように各都市に求めている。つまり、国連は都市に対し、スラムを取り壊すよりもむしろそれらを改善し、都市の一部にすることを望んでいる。

土地所有権は、国連が解決することを推奨している主要な問題の1つである。スラム

に住む多くの人々は実際には、彼らが住んでいる土地と家を所有していない。たとえ彼らの家族がその家を建て、長年そこに住んでいても、彼らはそれが彼らのものであることを証明する文書を持っていないのが普通だ。それゆえに、誰かが彼らの家を奪おうとしても、法律は彼らを守ることができない。スラムに住む人々が土地と家を所有していることを証明する文書を都市が彼らに与えることによって彼らを支援すべきだと、国連は提言している。

さらに、地方自治体がスラムをより上手に管理することに取り組むべきだと国連は述べている。スラムがもっと整理されると、人々はそこで事業を始め、それがより多くの仕事やお金に結び付く。インドのムンバイにあるダラビ・スラムでは、地域住民によって所有されている小規模な企業は毎年、地域経済におよそ10億ドルをもたらしている。このことは、都市はスラムを撤去する必要はないということを示唆している。それどころか、スラムは都市にとって有益なものになりうるのだ。

(24) — 解答 1

解説 空所を含む文の前文では、市の職員はたいていスラムの撤去を解決策として考えると述べられているが、空所後の文では、国連は彼らに、撤去ではなくスラムを改善するよう提言しているとある。従って、take a different approach「異なる取り組みをする」が適切。

(25) — 解答 3

解説 空所の前文では、スラムの人々が土地所有権を証明する文書を持っていない事実が述べられ、空所後では、それが引き起こす結果が語られている。従って、原因と結果を結びつける Therefore「それゆえに」を入れると前後の文がうまくつながる。

(26) — 解答 1

解説 空所の前文ではスラムの撤去は必要ないと述べられ、Instead「それどころか」、slums can ~「スラムは～になりうる／～ができる」と続いている。空所には前向きな事柄を示す be a good thing for cities「都市にとって有益なものになる」が入る。

一次試験・筆記

3

問題編 p.52~58

A

全文訳

発信人：ピート・メリック <pete.merrick@greenzine.org>

宛先：ウェンディ・ヘンスリー <w-hensley2@imail.com>

日付：5月31日

件名：ボランティアの執筆

ヘンスリー様、

私たちの雑誌『グリーンジーン』への執筆にご興味をお持ちいただき、ありがとうございます。ご存じのように、『グリーンジーン』は環境についての記事を発表するオンラインの雑誌です。非営利の雑誌のため、私たちは全ての読み物を毎月無料で読者に提供しています。このため、私たちは支払いの必要なライターを雇う代わりに、ボランティアの方々に全ての記事の執筆を依頼しています。

Eメールの中であなたは、環境に興味があり、執筆経験を得たいので私たちのために執筆したいと書かれていました。ボランティアのライターになることは、あなたのような大学生にとって書く技術を磨く良い方法です！地球を救いたいという情熱を持っている若いライターを得て、私たちはうれしく思います。私たちはあなたに弊誌の執筆をする機会を提供したいと思っており、できれば次号に記事を書いていただけないかと考えています。

今、私たちは、環境により良いとされている新しい「環境に優しい」製品の批評を書く方を探しています。このEメールに、申込用紙と一緒にこれらの製品のリストを添付しました。書こうと思うものを1つ選び、申込書を送ってください。その後、無料サンプルをお送りします。記事を書いたら6月25日までに私宛にEメールで送ってください。私がそれを拝見します。

よろしくお願いします。

ピート・メリック

『グリーンジーン』編集長

(27) — 解答 4

質問の訳 『グリーンジーン』について正しいものはどれか。

- 選択肢の訳
- 1 同誌のライターは毎月、無償で環境をきれいにする手伝いをする。
 - 2 同誌の読者は、ネット上にない記事を読むにはお金を払う。
 - 3 同誌は月に一度、郵便で読者に送られる。
 - 4 同誌はライターにお金を一切支払わない。

解説 第1段落最終文に、ボランティアに全ての記事の執筆を依頼していることが述べられている。つまり、ライターは全てボランティアで、『グリーンジーン』は、ライターにお金を支払っていないことがわかる。

(28) — 解答 2

質問の訳 ヘンスリーさんはなぜ『グリーンジーン』のために原稿を書きたいのか。

- 選択肢の訳
- 1 彼女は大学の授業のために記事を書く必要があるから。
 - 2 彼女は実践的な書く技術を獲得したいから。
 - 3 彼女はその雑誌の無償提供版を手に入れたいから。
 - 4 彼女は先月その雑誌で興味深い記事を見たから。

解説 第2段落第1文の後半に、ヘンスリーさんは執筆する経験を得たいことが述べられている。つまり、執筆経験を通して書く技術を獲得したいということであり、答えは2に絞られる。

(29) — 解答 4

質問の訳 ピート・メトリックがヘンスリーさんに頼んでいることは

- 選択肢の訳
- 1 6月25日までにオンラインのライターになるための申込用紙に記入すること。
 - 2 環境に良い製品のリストを作ること。
 - 3 彼の雑誌の論評を書き、それをほかの人に薦めること。
 - 4 『グリーンジーン』の次号のために書く製品を選ぶこと。

解説 第3段落第3文に Please choose one to write about ... とあり、添付されたリストから書こうと思う製品を1つ選んでほしいと述べられている。従って答えは4。

B 全文訳 発泡金属

私たちが健康に対する脅威を考えると、たいてい危険な病気を思い浮かべる。しかし、世界中で主要な死因の1つは交通事故である。実際、交通事故は、15歳から29歳までの人々の主たる死因である。さらに、毎年120万人がそのような事故で亡くなるだけでなく、2千万から5千万人もの人が負傷している。富裕な国々は最近、交通事故の数を減らしているが、発展途上国ではその数は急速に増加しつつある。

この問題に対処する1つの方法は、事故の際に車内の人々をより良く守ることができる自動車を作ることである。研究者たちは長年、これを行うために発泡金属を使うことに関心を示してきた。発泡金属とは、通例、鋼鉄やアルミニウムに空気やその他のガスの気泡を挿入した金属を指す。通常、発泡金属は75%から90%が空気である。このため、普通の金属と比べると発泡金属はとても軽くなる。発泡金属は長い間製造されてきたが、それらのほとんどがとても弱かった。そのため、乗り物に使うことは難しかったのである。

アメリカにあるノースカロライナ州立大学の科学者、アフサネ・ラビエイは新しい発泡金属を開発した。ラビエイはそれを開発するのに5年を費やした。彼女によれば、初期の発泡金属の問題点は、気泡の大きさがまちまちなことだった。しかし、新しい発泡金属は気泡のサイズが均一である。このことが、はるかに強い発泡金属の実現につながった。

ラビエイによって行われたテストは、この新しい素材はほかの発泡金属よりも5~6倍の強度があることや、衝突で生じるダメージを大いに軽減することも示している。これはつまり、それが自動車を作るために使われるならば、運転手や乗客を守るという点で普通の金属より非常に効果的だということになる。新しい発泡金属は、建物を地震から守ることに役立つだけでなく、船や飛行機などにも使うことができるとラビエイは考えている。

(30) — 解答 3

質問の訳 交通事故は

- 選択肢の訳
- 1 より多くの人々が危険な病気になることにつながる。

- 2 富裕な国の全ての年代の人々の主要な死因である。
- 3 発展途上国でますます問題になりつつある。
- 4 たいてい15歳から29歳の運転手によって引き起こされる。

解説 第1段落最終文の後半にある they (=traffic accidents) are increasing rapidly in developing countries から、発展途上国では交通事故が増加しつつあることがわかる。

(31) — 解答 1

質問の訳 ほとんどのタイプの発泡金属に関わる1つの問題とは何か。

- 選択肢の訳**
- 1 それらは自動車の安全性を改善するのに十分なほど強くない。
 - 2 それらは軽過ぎて自動車には使えないアルミニウムで作られている。
 - 3 それらを作るために使われている鋼鉄は、十分な気泡で満たされていない。
 - 4 それらの内部にある空気は、放出されると環境にダメージを与える。

解説 第2段落第6文の後半に most of them have been very weak とあり、発泡金属のほとんどが弱かったことがわかる。さらに、最終文では This has made it difficult to use them in vehicles. 「そのため、乗り物に使うことは難しかったのである」と述べられている。

(32) — 解答 2

質問の訳 アフサネ・ラビエイは何を開発したのか。

- 選択肢の訳**
- 1 発泡金属から不要な気泡を取り除くための方法。
 - 2 1つ1つの気泡が同じ大きさの発泡金属の種類。
 - 3 より良い発泡金属を作るために使える、より強いタイプの金属。
 - 4 発泡金属を作るために使われる金属を生成する、より速い方法。

解説 第3段落ではラビエイが開発した発泡金属の特徴が述べられている。第4文に the bubbles are regular in size とあり、正解は 2。選択肢では each of the bubbles is the same size と言い換えられている。

(33) — 解答 1

質問の訳 ラビエイの新しい素材の、1つの想定される利点は何か。

- 選択肢の訳**
- 1 それは自動車の衝突が原因の損傷やけがを減らすことができる。
 - 2 それは非常に多くの地震を防ぐために使うことができる。
 - 3 それは、企業が5~6倍安い車を作ることを可能にするかもしれない。
 - 4 船や飛行機の事故数を減らすかもしれない。

解説 第4段落第1文の後半に greatly decreases the damage that occurs in a crash とあり、ラビエイの新素材が自動車の衝突で起きるダメージを軽減することが示唆されている。本文中の動詞 decrease が選択肢では reduce と書き換えられている。

C 全文訳 全市民を数える

最近の数十年で、インドは非常に急速な経済成長を経験してきた。しかし、同国は全体として非常に豊かになったけれども、世界のどの国よりも多くの貧しい人々を抱えている。インドにどれだけ多くの貧しい人々がいるかを正確に言うことは難しいが、多くの専門家たちは、人口のおよそ3分の1が貧困にあえいでいるということに同意している。インド政府には、これらの人々を助けるために立てられた多くの計画があるが、多くの人々は彼らが必要としている経済的援助をいまだに受け取っていない。この1つの理由は、地方公務員が時にこの金を横領しているためであると中央政府は考えている。

この問題を解決するために、中央政府は、新しい技術を使って貧しい人々を助けることを目的とする取り組みを2010年に始めた。この取り組みは「インド固有識別番号庁 (UIDAI)」として知られている。これは、巨大な政府のデータベースの中にインド人1人1人の個人情報記録するプロジェクトである。政府は、個人の名前、生年月日、住所、指紋を記録する。そして、個人はそれぞれ番号を1つ与えられる。2018年までに人口の93%がこの方法で登録された。

UIDAIにより、個人が地方公務員を通してではなく、中央政府と直接やり取りができるようになることが期待されている。例えば、政府はある一定の収入に満たない人々にお金を与える。このお金は今、地方自治体を通してではなく、直接個人の銀行口座に払い込まれる。このシステムによって、人々は自分の身元を証明することもできるので、教育、運転免許証、その他の政府のサービスを得ることができる。

しかし、全ての人が、この新システムが成功していると考えているわけではない。貧しい人々を助けたいと考えているほかの発展途上国に1つのモデルを提供していると主張する政府の役人がいる一方で、問題を指摘する人々もいる。例えば、個人の詳細な情報を記録しているときにミスが生じれば、それを正すのは極めて難しく、人々が政府のサービスを利用することはできなくなるだろう。さらに、個人の身元をチェックするために作られた機械の中には、うまく機能しないものもある。しかし、インド政府はやがてこれらの問題を解決し、UIDAIは成功するだろうと確信している。

(34) — 解答 3

質問の訳 最近、インドでは

- 選択肢の訳
- 1 人口の3分の1が、簡単には治療できない病気に苦しんでいる。
 - 2 専門家たちは増えつつある裕福な人々について懸念している。
 - 3 経済的な発展にもかかわらず、貧困の中で暮らしている人々の数は依然として多い。
 - 4 地方公務員は彼らのエリアに暮らす貧しい人々を助けるためにお金を横領し始めた。

解説 第1段落第1文でインドは急速に経済発展を遂げたとある一方、第3文後半に around a third of the population suffers from poverty とあり、インドでは依然、貧困に苦しんでいる人が多いことがわかる。

(35)—解答 2

質問の訳 インド固有識別番号庁 (UIDAI) の目的は何か。

- 選択肢の訳
- 1 それはデータベースを作ろうとしている企業をサポートする。
 - 2 それはインドの国民全てに関する基本的なデータを集める。
 - 3 それは貧しい人々が新しいタイプの技術を使用できるように支援する。
 - 4 それは罪を犯したことがある人々の指紋を集める。

解説 第2段落第3文では、UIDAIは全ての人の身元などの情報を登録するプロジェクトであること、第4文では、それが名前、生年月日、住所、指紋といった個人の基本的なデータであることが述べられている。

(36)—解答 1

質問の訳 UIDAI の取り組みの利点の1つは何か。

- 選択肢の訳
- 1 貧しいインドの人々が中央政府から直接お金を受け取ることができる。
 - 2 地方自治体は彼らの地域でお金がどのように使われるのか決定することができる。
 - 3 貧しいインドの人々が地元で新しい仕事を簡単に見つけられるようにする。
 - 4 子どもの教育に必要な授業料を人々が支払うことを支援する。

解説 第3段落第1文に、UIDAIによって個人が直接、中央政府とやり取りができるようになることを期待されていると述べられている。さらに第3文では、政府から支給されるお金が直接個人の銀行口座に振り込まれることがわかる。従って、答えは1に絞られる。

(37)—解答 3

質問の訳 UIDAI について人々が抱いている懸念の1つは

- 選択肢の訳
- 1 そのプロジェクトのために使われる高品質の機械を購入するために、非常に多くのお金が費やされたことである。
 - 2 その新しいシステムが、その取り組みのために当初想定されたモデルとは非常に異なる働きをしていることである。
 - 3 間違った情報が誤って記録されたら、難しい問題を引き起こす可能性があることである。
 - 4 発展途上国で同様の取り組みを始めることは、あまりに困難だろうということである。

解説 第4段落第3文で、もし入力の際にミスが生じれば、それを正すのは難しく、政府のサービスを人々が利用できなくなる可能性が指摘されている。

(38)—解答 1

質問の訳 次に述べられていることで正しいものはどれか。

- 選択肢の訳
- 1 UIDAI は、人々が政府のサービスを利用するために彼らの身元を証

明する際に役立つ。

- 2 ほかの発展途上国よりもインドの貧しい人々の数は少ない。
- 3 インドの人口のおよそ93%は彼らの生年月日を知らない。
- 4 政府は、UIDAI が期待していたほど成功しないのではと心配している。

解説 第3段落最終文で、そのシステムによって人々は自分の身元を証明することが可能になり、その結果、政府のサービスを利用することができるようになると説明されている。

一次試験・筆記

4

問題編 p.58

トピックの訳 現代の人々はインターネットを使う時間をもっと減らすべきであると主張する人もいます。あなたはこの意見に同意しますか。

ポイントの訳 コミュニケーション 教育 健康

解答例 I agree that people today should spend less time using the Internet. I have two reasons to support this opinion. To begin with, a lot of people who use the Internet too much do not spend enough time communicating with others. As a result, I think that many people's face-to-face communication skills are becoming weaker. Second, using the Internet for a long time is not healthy. People need to take the time to get sunshine and fresh air outside. In conclusion, I think that people should use the Internet less often.

解答例の訳 私は、現代の人々はインターネットを使う時間をもっと減らすべきであるという意見に同意します。この意見を支持する理由は2つあります。まず、インターネットを使い過ぎている多くの人々は、ほかの人とコミュニケーションするために時間を十分に使っていません。その結果、多くの人々の、直接会ってコミュニケーションする技術は弱くなりつつあると思います。次に、長時間インターネットを使うことは健康的ではありません。屋外で日光を浴び、新鮮な空気を吸う時間をとる必要があります。結論として、人々はインターネットを使う頻度を減らすべきであると私は思います。

解説 解答例のように、冒頭で I agree または I don't agree を使って自分の意見をはっきりと述べるのが重要である。この文を主題文（トピックセンテンス）という。次にこのトピックセンテンスを支持する理由が2つあることを明示し、その後、具体的にその理由を説明していく。その際、解答例のように、to begin with「まず」や second「次に」といっ

た「標識」となるつなぎ言葉を使うと論旨がわかりやすくなる。これ以外にも、first of all「最初に」、in addition「加えて」、moreover「さらに」などの表現も有効である。それぞれの理由は具体例を添えて2文程度で書くとよい。そして最後に、冒頭で示した自分の意見を締めくくりにしてもう一度述べる。その際、解答例にあるように in conclusion「結論として」というつなぎ言葉を使うとよい。ほかにも to sum up「要約すると」、therefore「それゆえに」、for these reasons「これらの理由から」などの語句も知っておくとよい。

一次試験・
リスニング

第1部

問題編 p.59~61

MP3 アプリ
CD 1 42~57

No.1 - 解答 3

放送英文 ★: Excuse me, I think I've been given the wrong seat.

☆: Let me see. Well, your ticket says 33A.

★: But this is a window seat. When I checked in, I asked for an aisle seat.

☆: Oh, I'm so sorry, sir. I'll check with some of the other passengers to see if someone will change seats with you.

Question: Where is this conversation taking place?

全文訳 ★: すみません、間違った座席をもらったと思うんですけれど。

☆: 拝見します。えーと、お客様のチケットには33Aと書いてありますね。

★: でも、これは窓側の座席ですよ。私がチェックインしたとき、通路側の座席をお願いしました。

☆: 大変申し訳ございません。どなたかお客様と座席をかわってくれるかどうか、ほかのお客様に聞いてみます。

Q: この会話はどこで行われているか。

- 選択肢の訳
- 1 ホテル。
 - 2 レストラン。
 - 3 飛行機の中。
 - 4 旅行代理店。

解説 男性の2番目の発言に a window seat「窓側の座席」、checked in「チェックインした」、an aisle seat「通路側の座席」などの語句がある。これらに共通して当てはまる場所は飛行機の中しかない。

No.2 - 解答 2

放送英文 ★: Isabel, have you thought about joining the swim team next fall?

☆: Not really. Why do you ask?

★: Well, I'm the captain, and I'm looking for new members.